

建設の機械化

1995.12

No.550



◆巻頭言 人間と機械の役割分担	萩原 浩	1
北陸新幹線五里ヶ峯トンネルにおける高速化施工	石田 喜洋・木村 宏	3
松島湾磯崎漁港における浚渫泥土固化処理圧送工事の施工	其阿彌 喜嗣	9
リアルタイムにデータを提供する地盤調査の開発	鈴木 康嗣・西 謙治・武居 幸次郎	15
潜水土操作型水中バックホウの開発	増田 稔・銅 冶 祐 司・谷 口 英 人	21
全天候型仮設屋根における風圧特性の評価	高橋 尚二・杉 浦 仁 志・吉 村 直 樹	28
モロッコの建設機械事情	熊谷 元伸・堀江 鉄夫	34

グラビヤ—モロッコの建設機械事情

◆ずいそう 田舎の川と釣道具	田崎 幸哉	40
◆ずいそう 私の人材確保術	林 和夫	42
平成7年度建設機械と施工法シンポジウム		44
◆わが工場 北川鉄工所 本社工場	北村 正和	55

JCMA

目 次



◆新工法紹介 02-90 スーパー RD 工法（大口径立孔掘削機械化施工法）／03-109 支柱格納式連続プッシュアップ工法／04-121 全自動セグメント搬送の供給システム／04-122 無人化重機施工法	調査部会	59
◆文献調査 両側にダンプできるダンプトレーラ／1時間でセットアップできる新型クレーン／バグフィルタを必要としない再生アスファルトプラント／移動照明タワー車の需要増大	文献調査委員会	63
◆統計 建設工事受注額・建設機械受注額の推移	調査部会	66
◆お知らせ 標準操作方式建設機械の指定について（追加）		67
行事一覧		70
◆トピックス 排出ガス対策型建設機械について		73
編集後記		74
平成7年1月～12月号既刊目次一覧		(1)

◇表紙写真説明◇

2 双式直下吊クレーン 型式 KJ-277

(株)北川鉄工所

本機は、橋梁架設クレーン・ウインチメーカーのKITAGAWAが、本四橋大型クレーンおよび明石海峡大橋トラベラークレーン等の実績を基に、日本道路公団伊勢湾岸道路、名港中央大橋西塔第2工事桁架設用として川重・片山・春本共同企業体へ開発納入したクレーンです。

- ・2 双式直下吊クレーンとして国内最大級の吊上能力（320t）を有する。
- ・直流電動機（サイリスタレオナード）式ウインチを採用し、スムーズな速度制御で、作業効率のアップ

を可能とした。

- ・クレーン本体、軌条桁、鋼桁をピン止め固定とし、軌条桁移設もクレーン本体に取付けしたローラ上を走行用油圧シリンダを利用して、簡単に行える構造とし、作業人員の省力化を可能とした。
- ・クレーン中央部で、160tトラッククレーンが作業出来るよう十分な空間を設ける構造とした。
- ・安全性重視のため、2重安全装置を増設した。

＜本機の主な仕様＞

最大定格総荷重	t×m	320×15
揚程	m	66
最高巻上速度	m/分	2.8
起伏速度	m/分	0.5